

※2023年5月2日～2025年5月1日の期間

教育研究業績書

氏名	のろ たつや 野呂 達哉		職名	特任准教授（農学修士）	
専門分野	哺乳類学 保全生物学				
所属学会	日本哺乳類学会				
担当科目	地域社会と環境、環境保全学、野生動物学、環境データ処理、技術者・研究者倫理、環境情報学概論Ⅰ、基礎演習 a・b、専門演習 a・b、卒業研究 a・b				
I 教育活動					
教育実践上の主な業績		概 要			
1. 教育内容・方法の工夫（授業評価等を含む）		映像や生体、標本などを活用し、学生が実際に実物の生物に触れることを重視している。演習については、野外でのフィールドワークを実施し、採集方法や採集した生物の標本作製、データの取り方といった調査方法の基礎習得を重視するとともに、GIS ソフトを用いた分布情報の可視化や生息環境分析等の応用的側面も習得できるように計画している。			
2. 作成した教科書、教材、参考書		なし			
3. 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		なし			
4. その他教育活動上特記すべき事項		なし			
II 研究活動					
著書					
著書・論文等の名称	単著 共著	発行または 発表の年月	発行所、発表雑誌 （巻・号数）等の名称	編者・著者名 （共著のみ記入）	該当頁数
レッドデータブックなごや 2025 動物編 哺乳類	共著	2025年4月	名古屋市環境局環境企画部環 境企画課	野呂達哉、名和明、曾 根啓子、古山歩	27-51 頁
論文					
知多半島におけるニホンキ クガシラコウモリ <i>Rhinolophus nippon</i> のエ コーロケーションコールに よる初記録	共著	2023年5月	なごやの生物多様性 12	©野呂達哉、宇地原永 吉	99-101 頁
学会発表					
発表（報告）名等	単独 共同	発表の年月	学会名等		
大型商業施設の夜間人工照 明下におけるコウモリ類の 音声モニタリング	共同	2023年9月	日本哺乳類学会（沖縄県）		

Ⅲ 社会における主な活動	
役員・委員等	
2012年4月～現在に至る	名古屋市動植物実態調査検討会委員（名古屋市）
2012年4月～現在に至る	河川水辺の国勢調査アドバイザー（国土交通省）
2021年4月～現在に至る	なごや生物多様性保全活動協議会動物調査と保全対策部会部会長（名古屋市）
2023年4月～現在に至る	三重県環境影響評価委員会委員（三重県）
講演等	
2023年6月	なごや環境大学共育講座「外来生物と自然環境～在来種にとっての脅威～」講師（名古屋市）
2023年9月	自然観察指導員三重連絡会「夜のコウモリ観察会」講師（四日市市）
2023年12月	四日市市民大学「書をひもとく秋の夜長-いのちある自然をまもるために」講師（四日市市）
2024年6月	三重県総合博物館ミュージアムパートナー館内講座「モグラの話」講師（三重県）
2024年7月	国際環境技術移転センター「令和6年度高校生地球環境塾」講師（四日市市）
2024年8月	三重県民の森「コウモリ観察会」講師（三重県）
2024年10月	名古屋市教育委員会「天白生涯センター令和6年度後期主催講座-豊かな生物多様性を守るために～身近な自然に目を向けて～」講師（名古屋市）